

AUTUMN
MEETING
2023

インクルーシブ
教育

教員
しゃべり場

探究学習

博学連携

立命館 学校教育研究会 秋季大会 2023

2023年11月12日〔日〕13:00-16:30

会場：立命館大学 朱雀キャンパス3階

どなたでもご参加いただけます！

対面 および Zoom による
ハイブリッド開催

参加無料・要申込み

参加の申込みについては、裏面をご参照ください。

立命館学校教育研究会は、2006年に立命館の校友教員や附属校教員、教職員など、学校教育に関わる方々の教育実践交流や研究活動などの取り組みを推進し、広く日本の教育界に貢献することを目的に設置されました。毎年研究大会を開催し、一般の方々や、教職を目指す学生・院生の皆さんにも公開した講演会や分科会を行うことで、教育の最前線の話題について考える機会としてきました。

2023年度は、学校現場の課題や、学校教育にかかわる研究成果について交流・討論する分科会形式で開催いたします。終了後にはささやかですが茶話会も企画しています。多くの皆様のご参加をお待ちしています。

PROGRAM

12:30-13:00 受付開始、Zoomへのアクセス受付

13:00-13:20 立命館学校教育研究会総会

13:30-15:00 分科会 ※分科会の詳細については、裏面をご参照ください。

15:30-16:30 懇親会(茶話会) ※対面のみ

ACCESS

〔JR・地下鉄 京都駅から〕

JRにて約10分、「二条駅」下車、徒歩約2分

京都市営烏丸線にて約5分、「烏丸御池駅」で京都市営東西線に乗り換え、「二条駅」下車、徒歩2分

〔阪急大阪梅田駅から〕

阪急京都線にて約40分、「大宮駅」下車、徒歩約10分



01

第1分科会

対面で開催



若手教員しゃべり場 ～現場で感じたことから～

井上 政嗣 氏(雲雀丘学園小学校 教諭)、溝淵 誠太郎 氏(箕面市立萱野小学校 教諭)

普段、先生方が現場で感じておられることをそれぞれ出し合い、何か解決のきっかけになるように情報を共有しましょう。それぞれの悩みや考えていることを話したり、他の方の意見を聞いたり、違う視点で物事を考えられるようにできればと思います。若手の方(自称若手の方も歓迎)で楽しく語りましょう。

02

第2分科会

ハイブリッドで開催



教育現場と博物館をつなぐ ～博学連携の入り口と出口～

佐藤 稜介 氏(京都府京都文化博物館 学芸員)

多くの学校において、博物館での学習活動が取り入れられていますが、様々な制約により、足を運ぶこと自体が目的になってしまう場合も少なくありません。しかし、博物館の内外には、児童・生徒が主体的にものごとを考え、学びを深めるための素材が散りばめられています。中には、私たち学芸員には思いつかないような教育的価値が隠れているかもしれません。この分科会では、博物館と学校との連携の事例を紹介しつつ、教育現場で博物館をどのように活用できるのかを一緒に考えてみたいと思います。

03

第3分科会

ハイブリッドで開催



それ、探究してるの先生ですよね? ～なぜ総合学習は「調べ学習」の域を抜け出せなかったのか～

田辺 記子 氏(立命館守山高等学校 教諭)

高等学校では2022年度より、「総合的な探究の時間」の本格的な導入がスタートしました。立命館守山高等学校では2018年度から、調べ学習一辺倒にならない「質の高い探究」を目指して、探究活動の抜本的なカリキュラム改革を行いました。「質の高い探究」とは、探究の過程が高度化すること、探究が自律的に行われることを指します。実践事例から、こうした授業を実現するための要件を示すとともに、生徒の成果を踏まえ、探究活動のこういった点に注力することが、真に「探究する」ことにつながるのか、みなさんと一緒に考えていきたいと思っています。

04

第4分科会

ハイブリッドで開催



「特別支援教育」は「インクルーシブ教育」へと展開できるのか

村田 観弥 氏(立命館大学産業社会学部 准教授)

2022年8月、国連障害者権利条約委員会審査の総括所見では、日本は特別支援教育の名のもとに行われる分離教育を中止し、文科省の同年4月27日の通知(特別支援学級及び通級による指導の適切な運用について)も撤回するよう勧告を受けました(文科省は撤回しないと明言しています)。委員会勧告と文科省対応の詳細を示し、解釈のズレがなぜ生じているのかを考えます。また、合理的配慮、障害理解教育の誤解や偏見が生じるプロセス、発達障害の可能性のある児童生徒の割合が8.8%と大幅に増加したことについても議論できればと考えています。

申し込み方法と参加の流れ

STEP
1

立命館学校教育研究会のウェブサイトからお申込み。
申込時に対面参加かオンライン(Zoom)参加をお選びください。

電話・FAX・メールでのお申込みはできません。



<http://www.ritsumeai.ac.jp/gkken/>

立命館学校教育研究会

検索

STEP
2

オンライン参加の方には、開催日前日までに、
登録メールに参加のためのURLとパスワードが届きます。

STEP
3

11月12日(日)当日は、12時30分から受付を開始します。
対面参加の方は朱雀キャンパスまでお越しください。
オンライン参加の方は、指定のURLとパスワードを使って
アクセスしてください。
※参加にはインターネットの環境が必要です。

申し込み締め切り **2023年10月31日[火]**

お申込み・参加にあたってのお願い

- Zoom使用時は、ご所属、お名前の表示にご協力お願いいたします。
- 総会および研究大会の映像、音声を許可なくスクリーンショットや写真、動画、音声で記録すること、またそれらを第三者に共有することを固くお断りいたします。
- 事前にお送りする参加に必要なURLやID、パスワードを第三者に共有・公開することを固くお断りいたします。
- インターネットやアプリケーションの設定や不具合等、接続上のトラブルについては、本研究会で対応し兼ねますのであらかじめご了承ください。
- 立命館学校教育研究会は、「個人情報の保護に関する法律」および「学校法人立命館個人情報保護規定(※)」を遵守し、お申込時にご記入いただいた個人情報は、秋季大会の運営に関わる業務のみに使用します。

※ http://www.ritsumeikan-trust.jp/info/privacypolicy/g01_01_j/

問合わせ先

立命館学校教育研究会

(事務局:立命館大学 朱雀独立研究科事務室)

〒604-8520 京都市中京区西ノ京朱雀町1 TEL: 075-813-8269 MAIL: kyoingp@st.ritsumeai.ac.jp



LINE公式
アカウント

